

第723回 例会2009. 4. 16

司会 中野会員

点鐘 小柳会長

ロータリーソング それでこそロータリー

四つのテスト唱和 浜名会員

幹事報告

小柳会長

- 春日部イブニングロータリークラブより創立15周年記念式典の案内がきております。5月17日(日)ウエディングパレス大榎にて13:00~17:30 登録料¥10,000です。
- 2008~09年度ライラ研修セミナーの再募集案内がきております。
- ガバナー会より拉致被害者家族連絡会支援のお願いがきております。この支援金は、人道的な平和を目指すロータリアンの切なる願いでもあり、一日でも早い被害者の帰国の実現を目指し被害者家族を支援してゆくものがあります。ご賛同していただける方に一口100円の寄付をお願いいたします。
- ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パート1の案内がきております。今年度からの取り組みで、この勉強会により会員がロータリー情報とリーダーシップを身に着け一層のレベルアップを図り、クラブ活動の更なる活性化を目指すものです。各クラブ入会3~5年程度の会員を1名推薦します。



- 4/8「ロータリーの友」インターネット速報より世界的な不況に伴い、2月末現在RI約2,600万ドル、R財団2億2,200万ドルの含み損が生じていますが、幸いにも健全なキャッシュフローを維持しており、投資株を売る必要は生じていないとのこと。会費やその他の活動からの収入は前年度より増え、寄付も昨年度比で600万ドル増えています。しかし、運営予備金が減少したことを受け国際財団活動資金のプログラム使用予算を1,630万ドル削減決定をし、さらに次年度以降に向けた措置について検討していく予定とあります。
- 米山記念奨学会「入学式」が5月10日(日)登録受付12:00東武バンケットホール上尾にて行われます。

ロータリーの友勉強会

武井委員長

(財)先端医療振興財団理事長 井村裕夫氏の講演から「高齢化社会とサクセフルエージング(成功加齢)」についてご紹介いたします。

『サクセフルエージングとは、「老後も自立して生活できる健康を維持し、正確な認知力・判断力を持ちながら、仕事やボランティアなどの社会活動をしていく」ということです。

今日私たちは寿命が延び、長い人生を生きることが可能になったわけですが、健康で生きられる期間は、必ずしも平均寿命と一致しているわけで



はありません。そこで、世界保健機関(WHO)は、健康寿命というものを提唱しています。健康寿命とは、いろいろな病気によって失われる期間を平均寿命から差し引いて計算します。平均すると、男性では1年半、女性では2年半、平均寿命より短くなります。つまり、この期間をどうやって短くするのか、ということが問題なのです。

高齢者に多い病気のトップ3は、がん、脳血管障害、心臓の病気ですが、これらを引き起こす原因は、糖尿病、高血圧、高脂血症です。しかしこれは、生活習慣でかなりの程度防ぐことができます。アメリカの疾病対策センターでは、たばこを吸わず、適当に運動し太らないで、アルコールを飲み過ぎなければ、死亡率を80%防げると言います。

精神的機能については、年を取れば確かに記憶力は落ちてきますが、ほかの精神機能が同じように落ちていくわけではなく、判断力は年齢とともに上がって老いて賢くなる面もあります。脳は、使うことで、神経細胞と神経細胞をつなぐ細い繊維が増えます。ですから、筋肉と同じ、使わなければ衰えてしまうのです。

日本の人口は、2050年には、逆ピラミッド型になります。すなわち、60歳以上の人口が多くて、若い人が高齢者を支えることができなくなってしまうのです。そこで、長い人生をよりよく生きるためサクセスフルエイジングが問題になってくるのです。

生き物は、次の世代のためにずっと生きてきました。例えば、サケは一生懸命に太平洋を回遊して大きくなり、川にのぼってきて、そこで産卵をし寿命が終わります。海に戻って生きるという選択肢もあつたはずですが、そこで子どもに生きる場を明け渡すわけです。

しかし、今の日本人は、自分のことばかり考えて、次の世代をあまり考えない。子どもをつくらず、次の世代の負担が増えるということも心配しない。今、われわれの人生は長くなってきています。しかも、少子化が進んでいく中で、高齢者の役割が非常に大きな問題になりつつあるのです。

ロータリーに所属されているみなさんに是非それを考えていただきたい。明るい未来のために、次の世代のために、いい仕事をしていただきたいと思います。』(第2690地区大会記念講演要旨)

会長の時間

今年度もあと2ヶ月少しで終わり、いよいよ栗原年度がスタートいたします。

来週4月22日には、地区協議会があり、地区の運営方針が発表されます。それに、栗原エレクト、各委員会の方針を織り込んだ年度計画書を早めに作っていただきたいと思えます。

矢島パスト会長



ロータリー財団表彰

小柳会長がR財団に1000ドルの恒久基金寄付(ベネファクター)をし、立派な表賞品が財団より届きました。

小柳会長



出席報告・スマイル報告

小柳会長

会員数	出席	欠席	MU	出席率
24	14	10	5	79.17%

小柳会長:本日は早退に申し訳ありません。

新井会員:陽気上々なり。戸外でストレッチ。

栗原会員:武井会員:中野会員:浜名会員:深瀬会員
深瀬会員:細井会員:真中会員:矢島会員:若木会員
渡辺嘉一会員

第724回 例会2009. 4. 23

4月22日地区協議会に振替え

第725回 例会2009. 4. 30

夜間例会(よし寿司) 18:30点鐘



出席報告・スマイル報告

小柳会長

会員数	出席	欠席	MU	出席率
24	15	9	5	83.33%